

名古屋大学≪情報学研究科・特任助教または研究員≫公募要領

1	募 集 件 名	特任助教または研究員の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院情報学研究科 複雑系科学専攻 生命情報論講座 山西研究室	
4	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） ・生命科学・医学・薬学分野におけるビッグデータの情報解析を行うバイオインフォマティクス・ケモインフォマティクスの研究を行います。 https://yamanishi.cs.i.nagoya-u.ac.jp/index_J.html ・本研究室が推進する AI 創薬や AI 医療のプロジェクトに従事していただきます。 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務</p> <p>[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学 大学院情報学研究科 複雑系科学専攻 生命情報論講座 山西研究室 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p> <p>[募集人員] 特任助教または研究員・1名</p> <p>[着任時期] 2026年8月1日以降できるだけ早い時期（応相談）</p>	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	情報通信 ・ ライフサイエンス ・ 科学自然科学一般
		小分類	生命、健康、医療情報学・システムゲノム・応用数学、統計数学
6	勤 務 形 態	常勤（任期付） 契約期間：期間の定めあり テニユアトラック以外 3年間 応相談 試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により判断） 通算契約期間：3年を上限とする	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・修士／博士学位を有している者 ・情報学、数学、生物学、化学、薬学、医学のいずれかの専門知識があれば、バイオインフォマティクスやケモインフォマティクスの経験は問いません。 データ解析の経験があると望ましいです。	
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110000191.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。	

		<ul style="list-style-type: none"> ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2026年4月27日～2026年6月30日 適任者決定次第、募集を締め切ります。
10	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 履歴書（様式自由、氏名、写真貼付、連絡先、メールアドレス、学歴、職歴、専門領域、を明記） 2. 業績リスト（原著論文、著書、学会発表、特許、受賞などに分類；著者名は全員書くこと） 3. これまでの研究内容の概要（A4で1枚以内） 4. 主要論文のコピー（1編） 5. 照会可能な研究者1名の氏名、連絡先（メールアドレス要） <p>以上の書類を、応募期間内（必着）に郵送にて提出してください。</p> <p>提出先 〒464-8601 愛知県名古屋市長区不老町 名古屋大学 大学院情報学研究科 複雑系科学専攻 生命情報論講座 山西芳裕</p> <p>問合せ先：名古屋大学大学院情報学研究科 山西芳裕</p> <p>電話：052-789-5638</p> <p>質問があれば以下にお問合せください。</p> <p>名古屋大学教授 山西芳裕</p> <p>メール：yamanishi[at]i.nagoya-u.ac.jp （[at]を@に置き換えて下さい。）</p> <hr/> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類選考および面接（オンライン面接も可）。 ・面接後10日以内にメールまたは手紙にて連絡させていただきます。
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 <p>様式は以下の URL から取得してください。</p> <p>URL：https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resume/</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください <p>ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト：https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</p> <p>ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html</p>

	<p>・ 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません</p>
--	--